

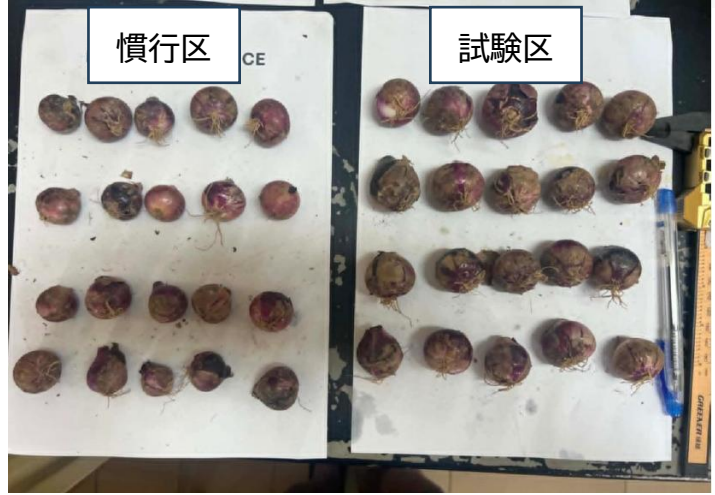
4月に引き続き、今回も千代田化成の海外での活躍について紹介します！
アジアでの千代田化成の販売拡大に向け、「**フィリピンでのタマネギ栽培試験**」と「**マレーシアでのドリアン栽培試験**」を実施しています。
今後も定期的に海外営業部のニュースもを掲載していきます！

タマネギの栽培試験 in



場 所：フィリピン ニエバエシハ州
期 間：2026年4月～7月
施 肥：追肥の一部代替として千代田化成550を使用
品 種：レッドピノイ（フィリピンの小玉品種）

	慣行区 オール14	試験区 オール14 千代田化成550	
追肥1回目 播種後20-25日後	75kg/10a	65kg/10a	10kg/10a
追肥2回目 播種後40-45日後	70kg/10a	60kg/10a	10kg/10a
追肥3回目 播種後53日後	5kg/10a	5kg/10a	—



タマネギ圃場の様子(5月)

収獲したタマネギ

乾季(日中の気温が35℃以上と高く、雨の少ない季節)での栽培試験であったため、タマネギ栽培には厳しい環境での試験でしたが、試験区は慣行区よりも玉のサイズが大きく、玉締まりも良いタマネギが収穫できました。千代田化成の少ない水分でも溶けやすい特性が、フィリピンの暑くて水管理が難しい環境でも発揮されました。試験の担当者からは、「千代田化成は水によく溶けて良かった」とコメントをいただきました。
フィリピンでは玉締まりが良く、家庭で消費しやすいサイズのタマネギが好まれるため、千代田化成の使用による玉締まりの良いタマネギ生産が期待できます！

ドリアンの栽培試験 in



場 所：マレーシア パハン州
期 間：2026年1月～7月
施 肥：お礼肥に千代田化成550を使用
品 種：ブラククトーン・ムサンキング

	慣行区 オール15	試験区 千代田化成550
お礼肥	1kg/樹	1kg/樹

● ブラククトーン

	慣行区	試験区(慣行区比)
着果数	18個	28個 (155.6%)
果実の重量	1.98kg	2.02kg (102.1%)
樹あたりの収量	35.83kg/樹	51.77kg/樹 (144.5%)

● ムサンキング

	慣行区	試験区(慣行区比)
着果数	7.5個	18.5個 (246.7%)
果実の重量	1.78kg	2.04kg (114.8%)
樹あたりの収量	14.60kg/樹	35.85kg/樹 (245.5%)





ドリアン販売の様子

お礼肥に千代田化成を使用した試験区では、収穫できる果実数に影響する花芽分化や着果数が増加しました。千代田化成の速効性が、前作収穫後の樹勢回復に効果を発揮しました。
また、試験で使用した2品種(ブラククトーン・ムサンキング)共に、収穫した果実は試験区で大きく、樹あたりの収量増加に繋がりました。試験の担当者からは、「千代田化成の使用で着果数が増加したことに満足」とコメントをいただきました。
ドリアンは隔年結果が収量に大きく影響する果実です。継続試験として、今作の収穫後に千代田化成をお礼肥で使用し、隔年結果への効果を評価する予定です！